

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
505	健康診査事業(負担金分)		01	一般会計	
			04	衛生費	
基本施策	1	10万市民の健康を維持する	01	保健衛生費	
			01	保健衛生総務費	
担当部課名	島ヶ原支所 健康福祉課		102	保健事業	
作成者氏名	脇坂 長充	連絡先	0595-59-2163	細々目	健康診査事業(負担金分)

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	40歳以上の住民で他で健診を受ける機会のない者	疾病の早期発見、早期治療並びに疾病の予防。また、生活習慣が見直され健康づくりにつながる。			
本年度事業内容	健康相談、健康教育を通じ健康診査を啓発した。				
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	老人保健法

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.07	0.07	0.07
人件費合計(A)	504	504	504
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	6	7	7
需用費	6	7	7
その他			
合計(A+B)	510	511	511
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	510	511	511
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
基本健康診査受診者数	人	614	620	630			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
基本健康診査受診者数	どの程度が受診しているかで健康への関心の高さを判断する	人	614 目標 (600)	620	630
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

40代50代の受診者が少なく、70歳以上の受診が多い。40代50代への受診啓発への取り組みが必要である。
--

評価	必要性	4	事業を現状維持する。 基本健康診査は疾病の早期発見、予防対策に有効であるとともに、介護予防事業対象者の把握に必要な事業である。今後さらに受診者の拡大に努めなければならない。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		
				A